

■宣言者：総務部長 時本敏行

部の使命・方針
<p>・ 自主自立型のまちを目指し、健全財政の堅持と人材育成に努め、市民ニーズを反映した行政運営を展開する。</p> <p>①行財政の改革 ②行政運営の推進 ③財政基盤の確立</p>

平成28年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 財政基盤の確立と健全な財政運営の推進	財政指標を維持しつつ、かとう未来総合戦略や公共施設適正配置計画が実現できるよう必要な予算措置を講じる。	実質公債費比率を5%台としつつ、必要な事業等について、平成29年度予算措置を講じる。	達成基準どおり
2 市財政の根幹を成す市税の確保	固定資産課税客体調査等による適正課税と特別徴収の完全実施に向けた取組など徴収環境の整備を図ることにより徴収率を堅持する。	平成28年度固定資産課税客体調査を完全実施する。また、平成27年度の市税徴収率（95%）を堅持する。	達成基準を上回る
3 統一的な基準による地方公会計制度の導入準備	資産評価と既存の財務システムのデータを発生主義・複式簿記データに変換し、財務諸表データを作成する。	固定資産台帳を整備するとともに、財務諸表システムを構築する。また、統一的な基準による財務書類作成のための基礎数値を作成する。	達成基準を上回る
4 行政需要に的確に対応できる職員体制の確立	定員適正化計画及び特定事業主行動計画を確実に実施することにより、行政需要に的確に対応できる職員体制を確立する。	定員適正化計画及び特定事業主行動計画に定める内容を、計画どおりに実施する。	達成基準をやや下回る